

# 無病息災願いダゴ祭り

志布志  
田之浦

大隅半島に春を告げる「ダゴ祭り」 交流館で4年ぶりにあった。田之浦が4日、志布志市の田之浦ふるさと 小学校児童らが神楽舞を奉納後、参



無病息災を願いダゴ花を取り合う参加者＝4日、志布志市の田之浦ふるさと交流館（税所陸郎撮影）

加者が縁起物のダゴ（団子）花を取り合い、無病息災を願った。

祭りは400年以上続く伝統行事で県無形民俗文化財に指定されている。ダゴ花を食べたり、飾ったりすると無病息災や五穀豊穰（ほっしじょう）につながるとされる。

今年は悪天候のため、田之浦山宮神社から会場変更し開催。集落、市役所、田之浦小から、紅白のダゴやピーマンなどが飾られた6本が奉納された。

同市の富吉亜由美さん（36）は「家族の健康と幸せを願いダゴをたくさん取った」。同市の桑迫ツルエさん（87）は「にぎやかで最高の一日。元気な一年を過ごせたら」とほほ笑んだ。

（福留梓）